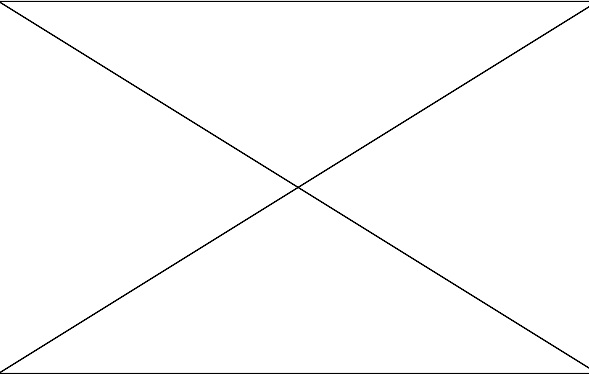


開講時期	2年次前期	開講区分	キャリアコース
科目名称	AdvancedEnglish I		
担当講師	中村 健史	補助講師	—
開講曜日	月	時限	1・2
単位数	4	週時間（45分）	4
取得を目指す資格	必須		
	推奨	TOEIC受験	
授業概要・到達度目標	<p>個々のレベルにあわせて英文法と長文読解の講義と演習を行います。文法の講義、文法問題演習、長文読解演習を並行してすすめます。中学レベルからTOEIC高得点に必要なレベルまで、それぞれの英語力に合わせて勉強していきましょう。</p>		
授業計画	4月	文型	
	5月	基本時制	
	6月	完了形	
	7月	受動態	
	8月	不定詞・動名詞	
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
使用するテキスト	授業で配布する資料		
成績評価	授業態度及びテストを総合的に評価します		
講師からのメッセージ	自分のレベルにあわせて一つずつ学んでいきましょう。		

開講時期	2年次後期	開講区分	キャリアコース	
科目名称	AdvancedEnglish II			
担当講師	中村 健史	補助講師	ー	
開講曜日	月	時限	1・2	
単位数	4	週時間（45分）	4	
取得を目指す資格	必須			
	推奨	TOEIC受験		
授業概要・到達度目標	<p>個々のレベルにあわせて英文法と長文読解の講義と演習を行います。文法の講義、文法問題演習、長文読解演習を並行してすすめます。中学レベルからTOEIC高得点に必要なレベルまで、それぞれの英語力に合わせて勉強していきましょう。</p>			
授業計画	4月	X		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月	分詞		
	10月	仮定法		
	11月	比較		
	12月	関係詞（基本）		
	1月	関係詞（応用）		
	2月	特殊構文		
	3月	問題演習		
	使用するテキスト	授業で配布する資料		
成績評価	授業態度を含め総合的に評価します。			
講師からのメッセージ	自分のレベルにあわせて一つずつ学んでいきましょう。			

開講時期	2年次通期	開講区分	キャリアコース
科目名称	TOEIC Practice II		
担当講師	中村 健史	補助講師	ー
開講曜日	月	時限	3
単位数	2	週時間（45分）	2
取得を目指す資格	必須		
	推奨	TOEIC受験	
授業概要・到達度目標	ビジネス英語の運用能力をはかるTOEICテストの得点アップのための問題演習と解説を行います。まずは自分で目標を決め、その実現に向けて勉強してもらいます。		
授業計画	4月	リスニング：写真描写問題	
	5月	リスニング：応答問題	
	6月	リスニング：会話問題	
	7月	リスニング：説明文問題	
	8月	TOEIC直前対策、前期試験	
	9月	リーディング：短文穴埋め問題	
	10月	リーディング：短文穴埋め問題	
	11月	リーディング：長文穴埋め問題	
	12月	リーディング：読解問題	
	1月	リーディング：読解問題	
	2月	TOEIC直前対策、後期試験	
	3月	レポート等	
使用するテキスト	授業で配布する資料		
成績評価	授業態度を含め総合的に評価します。		
講師からのメッセージ	TOEICの得点アップに向けて「むくわれる努力」をしてみましょう。		

開講時期	2年次前期	開講区分	キャリアコース
科目名称	情報システム概論		
担当講師	荻原 利彦	補助講師	—
開講曜日	火	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須	ITパスポート	
	推奨	パワーポイント検定3級以上	
授業概要・到達度目標	<p>現代社会においては、IT業界のみならず、どのような業種であってもコンピュータやネットワーク通信に関する知識は、すべての社会人にとって必須なものとなっています。本授業では、情報理論の基礎に始まり、ソフトウェアやネットワーク、基本的な統計手法や企業における各種経営分析手法を学び、ITパスポート取得のための事項(テクノロジ系、ストラテジ系、マネジメント系)について理解を深めます。</p>		
授業計画	4月	ガイダンス(自己紹介、パワーポイント検定について) 情報科学の基礎(情報量、論理回路、2進数)	
	5月	統計基礎(平均値、標準偏差、相関、回帰分析、偏差値等)	
	6月	コンピュータシステムとマネジメント、企業と法務	
	7月	経営戦略、前期試験	
	8月	夏休み、まとめ	
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
使用するテキスト	紙媒体で配布もしくはWeb上に掲載します。		
成績 評価	参加意欲・授業態度、演習、発表会、前期試験を総合的に評価します。		
講師からのメッセージ	<p>1年次で学習したパワーポイント、せっかくなら検定2級を目指しましょう。またITパスポートはIT系唯一の経済産業省認定国家資格である情報処理技術者試験のひとつです。業種・職種を問わず、就職の際には情報リテラシー(ICTに関する基本知識や技能)のレベルを証明できる大きなセールスポイントであり、"IT力を証明する誰にでも役立つ資格"といえるでしょう。また、Excelによるデータ分析を通じて、どの場面で、どの分析手法を使えば良いのか、場面に応じた分析を行うことができます。</p>		

開講時期	2年次後期	開講区分	キャリアコース
科目名称	情報テクノロジー		
担当講師	荻原 利彦	補助講師	ー
開講曜日	火	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須		
	推奨	ホームページ作成検定3級以上、Web検定 (Webリテラシー)	
授業概要・到達度目標	<p>本授業では、ネットワークシステムの仕組みを理解したうえで、HTMLによるWebページの作成方法やWebサイトの構築に必要な技術、さらにはWebサイトをデザインするための基礎を学びます。また、HTMLとスタイルシートを使ったページデザイン、画像の加工、入力フォームなどについて理解を深めます。</p>		
授業計画	4月	X	
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月	ネットワークシステム、Webの基礎知識	
	10月	スタイルシート (CSS)	
	11月	Webサイトの企画、Webサイトの公開方法	
	12月	Webサイトの設計、発表会 (中間報告)	
	1月	Webサイトの設計、インターネットビジネス、後期試験	
	2月	冬休み	
	3月	春休み	
使用するテキスト	紙媒体で配布もしくはWeb上に掲載します。		
成績 評価	参加意欲・授業態度、演習、発表会、後期試験を総合的に評価します。		
講師からのメッセージ	<p>PCやスマホの普及、そしてインターネットに代表されるネットワークの構築に伴い、必要とする情報の検索や収集がいつでも可能となり、さらにはNet上での買い物もできるようになりました。このような通信環境下、我々は利用者の立場でこの利便性を享受しています。</p> <p>ここでは逆に発信する立場に立って、Webページに関する基礎知識を学び、Webサイトを作成することにより、WebデザイナーやWebクリエイター (制作者側) としての経験を通し、情報を表現する知識・技術を修得します。</p>		

開講時期	2年次通期	開講区分	キャリアコース
科目名称	IT演習Ⅱ		
担当講師	荻原 利彦	補助講師	—
開講曜日	火	時限	3
単位数	2	週時間(45分)	1
取得を目指す資格	必須		
	推奨	ホームページ作成検定3級以上、Web検定 (Webリテラシー)	
授業概要・到達度目標	<p>本授業では、まずプログラミングについて、実際にプログラミングを行うことにより、その技法や手法を理解します。その上で、Excelを利用した統計処理を学習します。</p> <p>また、HTMLによるWebページの作成やサイトの構築に必要な技術、デザインのための基礎を修得し、さらにHTMLとスタイルシートを使ったページデザイン、画像の加工、入力フォームなどについて理解を深めます。</p>		
授業計画	4月	プログラミングについて (数値計算、統計計算)	
	5月	プログラミング (シュミレーション、画像)	
	6月	統計処理 (平均値、標準偏差、相関、回帰分析等)	
	7月	経営分析処理 (ABC分析、PMM分析等)、前期試験	
	8月	夏休み、まとめ	
	9月	HTMLの基本構造と構成要素	
	10月	スタイルシート (CSS) によるページデザイン	
	11月	Webサイトのデザイン	
	12月	Webサイトのデザイン、発表会 (中間報告)	
	1月	Webサイトのデザイン、作品完成、後期試験	
	2月	冬休み	
	3月	春休み	
使用するテキスト	紙媒体で配布もしくはWeb上に掲載します。		
成績 評価	参加意欲・授業態度、演習、発表会、前・後期試験を総合的に評価します。		
講師からのメッセージ	<p>PCやスマホの普及、そしてインターネットに代表されるネットワーク通信網の下で、我々利用者は多くの利便性を享受している。これらの利便性は、電子工学の発展に伴うハードウェアの開発だけではなく、ハードをコントロールするプログラミングによって担保されている。</p> <p>Webページの発信ではサーバーも必要であるが、WEBサイトはプログラミングで作成されている。ここでは、実際のプログラミング技法を経験し、WEBサイトを作成することを通じて、現代のITC社会の基本部分を垣間見ることにする。</p>		

開講時期	2年次前期	開講区分	キャリアコース
科目名称	商業簿記Ⅱ		
担当講師	勝又 洋	補助講師	—
開講曜日	水	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級	
	推奨	全経簿記1級	
授業概要・到達度目標	1年次に学習した簿記知識を更に高めることを目的とし、日商簿記2級の学習を学ぶ。就職時に必須の資格であるばかりではなく、税理士試験や簿記1級の基礎となるため、深い理解を目指す。		
授業計画	4月	商業簿記概論から、個別論点の初めまで	
	5月	個別論点(現金や有価証券など)	
	6月	個別論点(固定資産や借入金など)	
	7月	個別論点(資本金などの純資産会計)	
	8月	夏休み	
	9月	X	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 商業簿記 合格テキスト		
	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記 2級商業簿記 合格トレーニング		
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。		
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。		

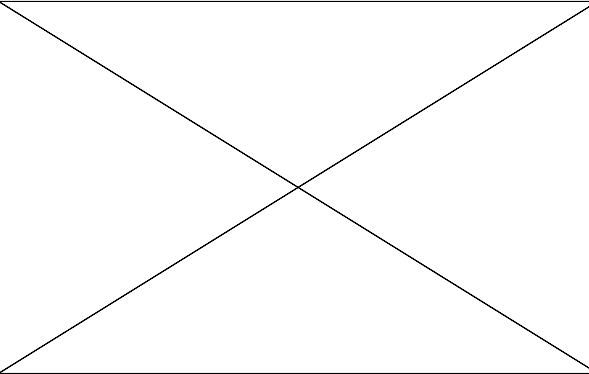
開講時期	2年次後期	開講区分	キャリアコース
科目名称	財務諸表論		
担当講師	勝又 洋	補助講師	ー
開講曜日	水	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級	
	推奨	全経簿記1級	
授業概要・到達度目標	1年次に学習した簿記知識を更に高めることを目的とし、日商簿記2級の学習を学ぶ。就職時に必須の資格であるばかりではなく、税理士試験や簿記1級の基礎となるため、深い理解を目指す。		
授業計画	4月	X	
	5月		
	6月		
	7月		
	8月	夏休み	
	9月	構造論点(連結会計など)	
	10月	日商簿記検定対策	
	11月	日商簿記検定対策	
	12月	総復習期間	
	1月	日商簿記または全経簿記検定対策	
	2月	日商簿記または全経簿記検定対策	
	3月	春休み	
	使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 商業簿記 合格テキスト	
【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 商業簿記 合格トレーニング			
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。		
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。		

開講時期	2年次通期	開講区分	キャリアコース
科目名称	財務諸表論演習		
担当講師	勝又 洋	補助講師	ー
開講曜日	水	時限	3
単位数	2	週時間(45分)	1
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級	
	推奨	全経簿記1級	
授業概要・到達度目標	日商簿記2級の学習をより定着させるための演習主体の講義です。ただ単に解くだけでなく、なぜこうなるかを考察することにより、知識を定着させる目的があります。多くの演習に触れて、より深い理解に努めてください。		
授業計画	4月	個別論点の解き方について	
	5月	個別論点演習	
	6月	個別論点演習	
	7月	個別論点演習	
	8月	夏休み	
	9月	構造論点演習	
	10月	過去問対策	
	11月	過去問対策	
	12月	総まとめ講義	
	1月	過去問対策	
	2月	過去問対策	
	3月	春休み	
使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 商業簿記 合格テキスト		
	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 商業簿記 合格トレーニング		
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。		
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。		

開講時期	2年次前期	開講区分	キャリアコース
科目名称	工業簿記Ⅱ		
担当講師	勝又 洋	補助講師	—
開講曜日	木	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級	
	推奨	全経簿記1級	
授業概要・到達度目標	1年次に学習した簿記知識を更に高めることを目的とし、日商簿記2級の学習を学ぶ。就職時に必須の資格であるばかりではなく、税理士試験や簿記1級の基礎となるため、深い理解を目指す。		
授業計画	4月	商業簿記概論から、個別論点の初めまで	
	5月	個別論点(工業簿記一巡関係)	
	6月	個別論点(個別原価計算など)	
	7月	個別論点(総合原価計算など)	
	8月	夏休み	
	9月	X	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格テキスト		
	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格トレーニング		
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。		
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。		

開講時期	2年次後期	開講区分	キャリアコース	
科目名称	原価計算論			
担当講師	勝又 洋	補助講師	—	
開講曜日	木	時限	1・2	
単位数	4	週時間(45分)	4	
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級		
	推奨	全経簿記1級		
授業概要・到達度目標	1年次に学習した簿記知識を更に高めることを目的とし、日商簿記2級の学習を学ぶ。就職時に必須の資格であるばかりではなく、税理士試験や簿記1級の基礎となるため、深い理解を目指す。			
授業計画	4月	X		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月	夏休み		
	9月	構造論点(総合原価計算など)		
	10月	日商簿記検定対策		
	11月	日商簿記検定対策		
	12月	総復習期間		
	1月	日商簿記または全経簿記検定対策		
	2月	日商簿記または全経簿記検定対策		
	3月	春休み		
	使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格テキスト		
【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格トレーニング				
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。			
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。			

開講時期	2年次通期		開講区分	キャリアコース
科目名称	管理会計論			
担当講師	勝又 洋		補助講師	ー
開講曜日	木		時限	3
単位数	2		週時間（45分）	1
取得を目指す資格	必須	日商簿記2級		
	推奨	全経簿記1級		
授業概要・到達度目標	日商簿記2級の学習をより定着させるための演習主体の講義です。ただ単に解くだけでなく、なぜこうなるかを考察することにより、知識を定着させる目的があります。多くの演習に触れて、より深い理解に努めてください。			
授業計画	4月	個別論点の解き方について		
	5月	個別論点演習		
	6月	個別論点演習		
	7月	個別論点演習		
	8月	夏休み		
	9月	構造論点演習		
	10月	過去問対策		
	11月	過去問対策		
	12月	総まとめ講義		
	1月	過去問対策		
	2月	過去問対策		
	3月	春休み		
使用するテキスト	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格テキスト			
	【TAC】よくわかる簿記シリーズ 日商簿記2級 工業簿記 合格トレーニング			
成績評価	出席率、期末試験結果、授業態度等も含め総合的に判断。			
講師からのメッセージ	主に会計関係の就職に必要なスキルの養成に重きをおいて、講義を進める。また、それ以上の上位資格である公認会計士試験、税理士試験、簿記1級試験や大学3年次への編入を目指す方には、個別に対応致します。			

開講時期	2年次前期	開講区分	キャリアコース
科目名称	マーケティング論		
担当講師	饒平名 丈	補助講師	ー
開講曜日	月	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須		
	推奨	ITパスポート	
授業概要・到達度目標	<p>経営学を学んでいく上での基礎用語、考え方や分析方法などを学ぶ。特に、金融・マーケティングや経営戦略など企業活動にとって必要な考え方をケース・スタディ(事例)から学んでいく。</p>		
授業計画	4月	経営学概要	
	5月	企業の社会的責任、経営計画	
	6月	経営戦略、リーダーシップ	
	7月	前期試験	
	8月	まとめ、レポート作成	
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
使用するテキスト	授業で配布する資料		
成績評価	授業態度、参加意欲、テストを総合的に評価します		
講師からのメッセージ	<p>経営学の基本的概念と用語に慣れるとともにさまざまな企業形態を学んでいきます。金融・マーケティングや経営戦略のケーススタディや演習問題を通して、現実の経済・経営・企業の問題を考え、楽しく学んでいきましょう。</p>		

開講時期	2年次後期	開講区分	キャリアコース
科目名称	ファイナンス論		
担当講師	饒平名 丈	補助講師	ー
開講曜日	月	時限	1・2
単位数	4	週時間(45分)	4
取得を目指す資格	必須		
	推奨	ITパスポート	
授業概要・到達度目標	金融、マーケティング、経営戦略など企業活動にとって必要な考え方を討論しながら修得を目指す。		
授業計画	4月	X	
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月	金融(ファイナンス)戦略	
	10月	マーケティング戦略	
	11月	投資決定、企業価値	
	12月	経営戦略まとめ	
	1月	事例発表	
	2月	総合テスト	
	3月	追加レポート等	
	使用するテキスト	授業で配布する資料	
成績評価	授業態度、参加意欲、テストを総合的に評価します		
講師からのメッセージ	さまざまな企業形態を学びながら、金融・マーケティングや経営戦略の立て方について理解を深めていきましょう。		

開講時期	2年次通期	開講区分	キャリアコース
科目名称	経営学演習		
担当講師	饒平名 丈	補助講師	ー
開講曜日	月	時限	3
単位数	2	週時間(45分)	1
取得を目指す資格	必須		
	推奨	ITパスポート	
授業概要・到達度目標	<p>前期は、企業事例とSWOTなどの分析ツールを使いながら、金融、マーケティング、経営戦略などの考え方と分析方法を学んでいく。各自で調査した事例の発表を行う。</p> <p>後期は、さまざまなケース・スタディ(事例)を用いて金融、マーケティング、経営戦略を理解する。</p>		
授業計画	4月	SWOTなどの経営学演習ツールについて	
	5月	経営戦略、金融(ファイナンス)	
	6月	経営戦略、マーケティング	
	7月	前期試験	
	8月	まとめ、宿題、レポート作成	
	9月	金融(ファイナンス)戦略、事例	
	10月	マーケティング戦略、事例	
	11月	ケース・スタディによる企業調査	
	12月	金融・マーケティング・経営戦略 まとめ	
	1月	ケース・スタディ事例発表	
	2月	総合テスト	
	3月	追加レポート等	
使用するテキスト	授業で配布する資料		
成績評価	授業態度、参加意欲、テストを総合的に評価します		
講師からのメッセージ	<p>前期は、金融・マーケティング、経営戦略の知識と考え方、分析手法を学びます。積極的な参加と事例発表を期待します。</p> <p>後期は、事例発表プレゼンテーションを通して就職活動のスキルアップを目指してください。</p>		